

令和7年度第三者評価 改善状況報告書

令和8年3月31日

施設名	港区立東麻布保育園	施設所管課	麻布地区総合支所管理課
所在地	東京都港区東麻布2-1-1	指定管理者	労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

改善すべき指摘内容等	対応事業者 (共同事業体の場合記入)	令和8年3月までの改善状況等 (指定管理者記入欄)	令和8年4月以降の取組予定 (指定管理者記入欄)	所管課確認欄 (施設所管課記入欄)
地域の連携関係を維持するための運営方法や人材の確保に向けた取り組みについて		・3月に運営委員会を実施し、近隣の町会や保護者、民生委員の方に参加してもらい、近況報告や園行事、地域行事での連携を図っていく。 ・人材確保については、ホームページの活用、求人媒体、学校訪問などに参加してきた。	・前年度同様、運営委員会の実施、近隣の町会や保護者、民生委員の方に参加してもらい、近況報告や園行事、地域行事での連携を図っていく。 ・人材確保については、ホームページの活用、求人媒体（シルバー人材センターや障害者雇用含む）、学校訪問、就職イベントなどに積極的に参加していく。	旧飯倉小学校の敷地は現在工事が行われており、校庭を使用した地域行事の実施が難しい状況ではあるが、お祭りの参加などを通じて、引き続き地域との連携を密に取ることを期待します。また、職員も地域の連絡会に出席できるような職場環境づくりを期待します。
園の情報発信のあり方を再考し、地域施設と連携による園の方針・特色の発信について		・主に情報発信は、ホームページや施設見学者、保育園であそぼうに参加された保護者の方々に広報してきた。発信の内容を充実させ、園の特色や実践を丁寧に知らせていく。	・行事（交通安全教室・プールなど）があるときに、一緒に参加できるように近隣の保育園にも声をかけていく。 ・前年度同様、情報発信は、ホームページや施設見学者、保育園であそぼうに参加された保護者の方々に園の特色や実践を広報していく。	引き続きホームページや施設見学者などに保育園の特色や活動情報を発信し、地元地域根ざした保育園になることを期待します。また、今後どのような発信方法がいいのか引き続き検討することを期待します。
乳児保育室の環境設定の充実と、保育指針の再確認を職員間で共有を図り、乳児期から遊びの主体性を育む環境作りについて		・乳児研修やわらべうた研修の学びを日常の保育に広げ心身ともに心地よく過ごす働きかけをしている。 ・保育室の環境設定については、事業本部の子育ちアドバイザーにも相談しながら、環境づくりをすすめている。	・個々の研修も充実させ、日常の保育と結びつけて心身ともに心地よく過ごせる保育や環境づくりをしていく。 ・昨年同様、事業本部の子育ちアドバイザーにも相談しながら、乳児、幼児の環境づくりを継続してすすめていく。	職員研修を実施し、保育の理解を深め、月齢に応じた保育環境で子どもとの愛着関係を育む環境作りがされています。今後は乳児が主体的に遊べるような玩具や、居場所となる空間の環境作りを期待します。